

胆江地区歯科保健データ集

-令和5年度-

一般社団法人

奥州歯科医師会

目 次

1. 歯科保健目標との比較	— 1 —
2. 1.6歳児、3歳児検診	
①1.6歳児 歯科検診結果	— 2 —
② 3歳児 歯科検診結果	— 3 —
3. 小学校 検診結果	
① 水沢 小学校 検診結果	— 4 —
② 江刺 小学校 検診結果	— 5 —
③ 金ヶ崎町 小学校 検診結果	— 6 —
④ 胆沢 小学校 検診結果	— 7 —
⑤ 前沢 小学校 検診結果	— 8 —
⑥ 衣川 小学校 検診結果	— 9 —
⑦ 小学校別 未処置歯所有者率	— 10 —
⑧ 小学校別 う歯有病者率	— 10 —
⑨ 小学校別 DMFT	— 10 —
4. 中学校 検診結果	
① 中学校別 未処置歯所有者率	— 11 —
② 中学校別 う歯有病者率	— 11 —
③ 中学校別 DMFT	— 11 —
5. 自治別 検診結果	
① 自治別 小学校 検診結果	— 12—
② 自治別 中学校 検診結果	— 13—
6. 1.6歳児 ～ 中学3年までの年代別推移	
① う蝕有病者率	
・ 水沢、江刺、金ヶ崎町	— 14 —
・ 胆沢、前沢、衣川	— 15 —
② むし歯本数	
・ 水沢、江刺、金ヶ崎町	— 16 —
・ 胆沢、前沢、衣川	— 17 —

歯科保健目標との比較

■ イー歯トープ 8020 プラン(岩手県口腔の健康づくり推進計画)

2014 年度から 2023 年度までの 10 年間

目標値及び基準値

- ・3歳児でむし歯のある者の割合の減少 26.5%(H24)→14%(R5)
- ・3歳児でむし歯のある者の割合が30%以上ある市町村の減少
22市町村(H21, 23, 24の3年分集計)→3市町村(R5)
- ・12歳児でむし歯のある者の割合の減少 38.7%(H24)→28%(R5)
- ・12歳児の1人平均むし歯数が1歯以上である市町村の減少
22市町村(H21, 23, 24の3年分集計)→6市町村(R5)

■ 健康日本 21

3歳児におけるう歯のない者の割合の増加

目標値:3歳児におけるう歯のない者の割合 80%以上

基準値:う歯のない者の割合 3歳児59.5%(平成10年3歳児歯科検診)

12歳児における1人平均う歯数(DMF 歯数)の減少

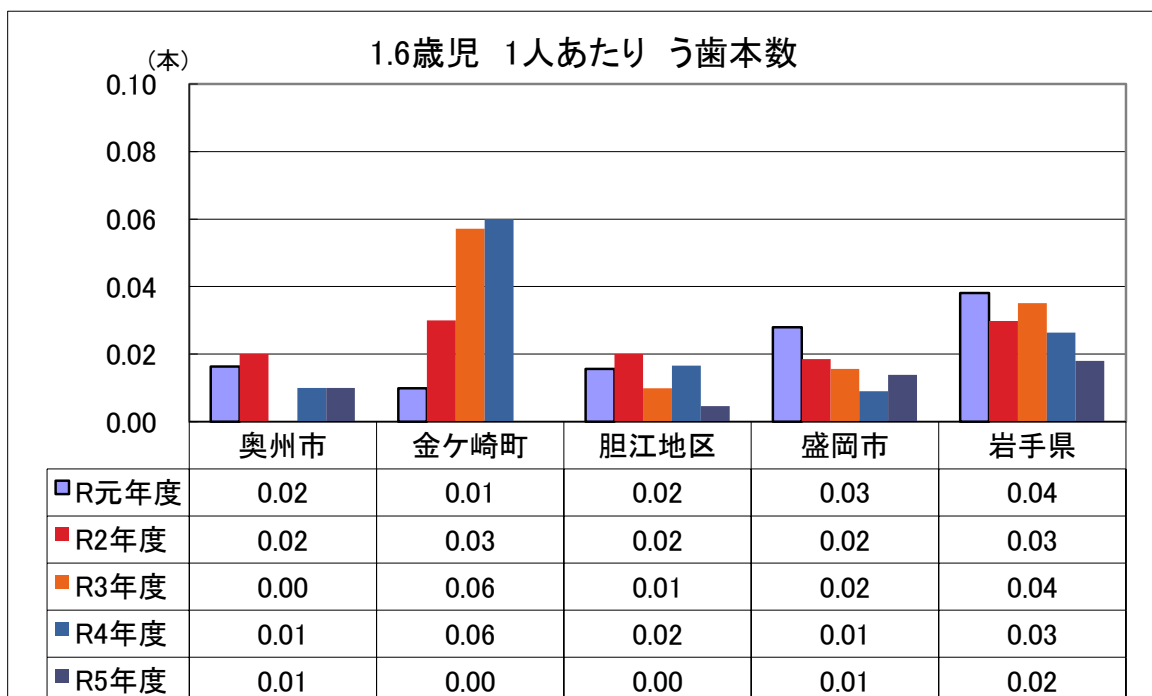
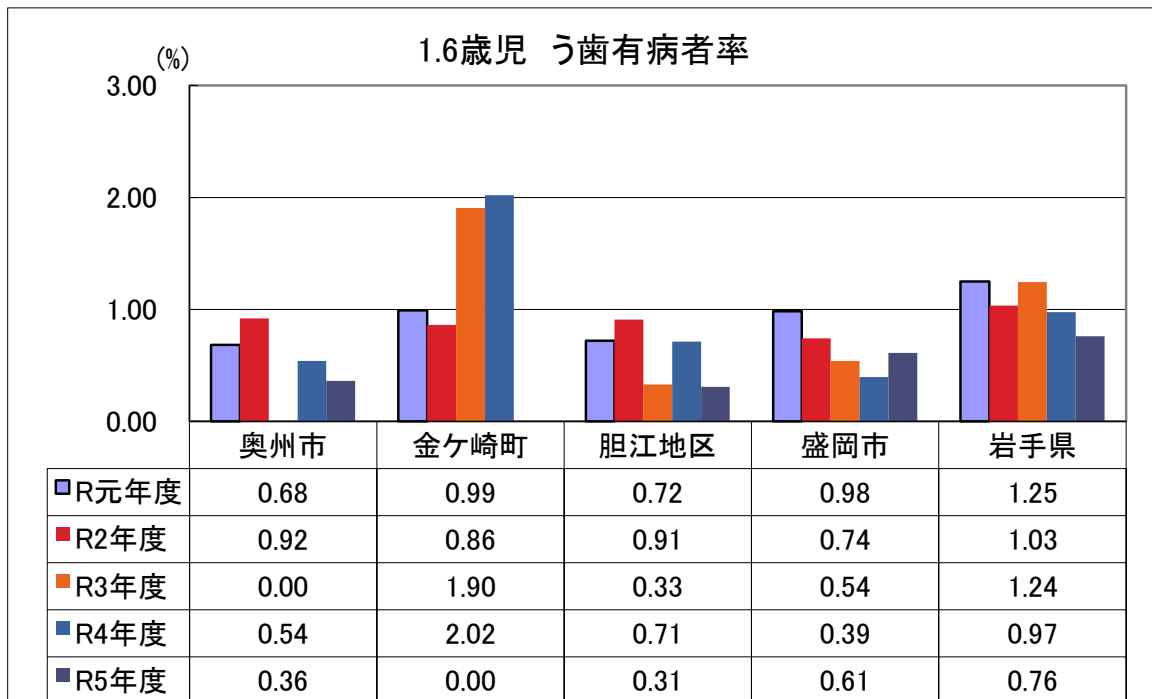
目標値:12歳児における1人平均う歯数(DMF 歯数) 1 歯以下

基準値:1人平均う歯数 12歳児2.9歯(平成11年学校保健統計調査)

1.6歳児 歯科検診結果 (令和5年度)

* 岩手県は前年度データとなります

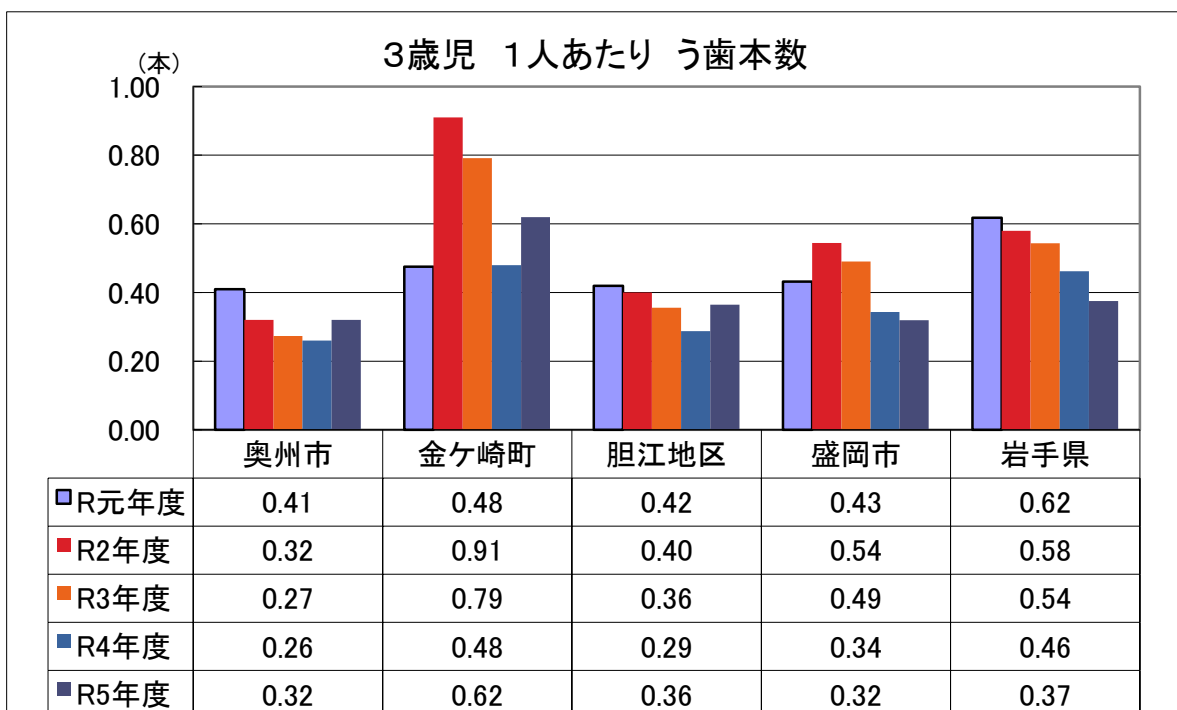
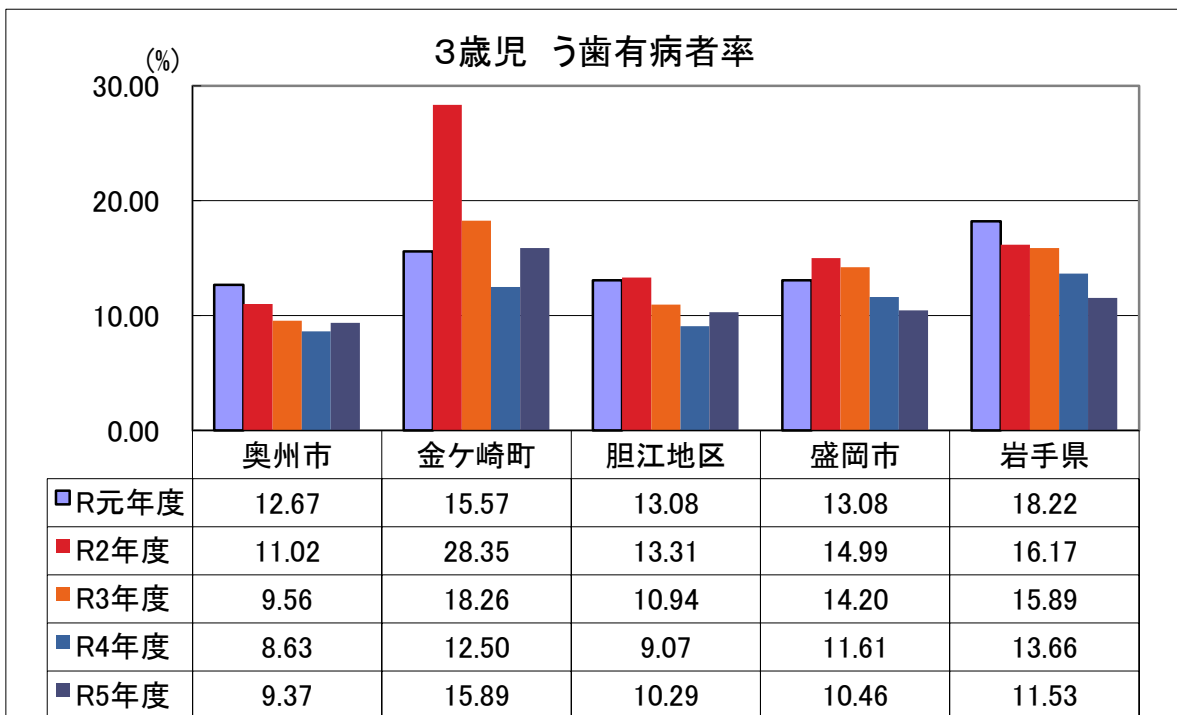
R5年度	健診受診者	むし歯のある者	う歯有病者率	むし歯総数	1人あたり本数
奥州市	552	2	0.36	3	0.01
金ヶ崎町	96	0	0.00	0	0.00
胆江地区	648	2	0.31	3	0.00
盛岡市	1,802	11	0.61	25	0.01
岩手県R4	6,454	49	0.76	116	0.02



3歳児 歯科検診結果 (令和5年度)

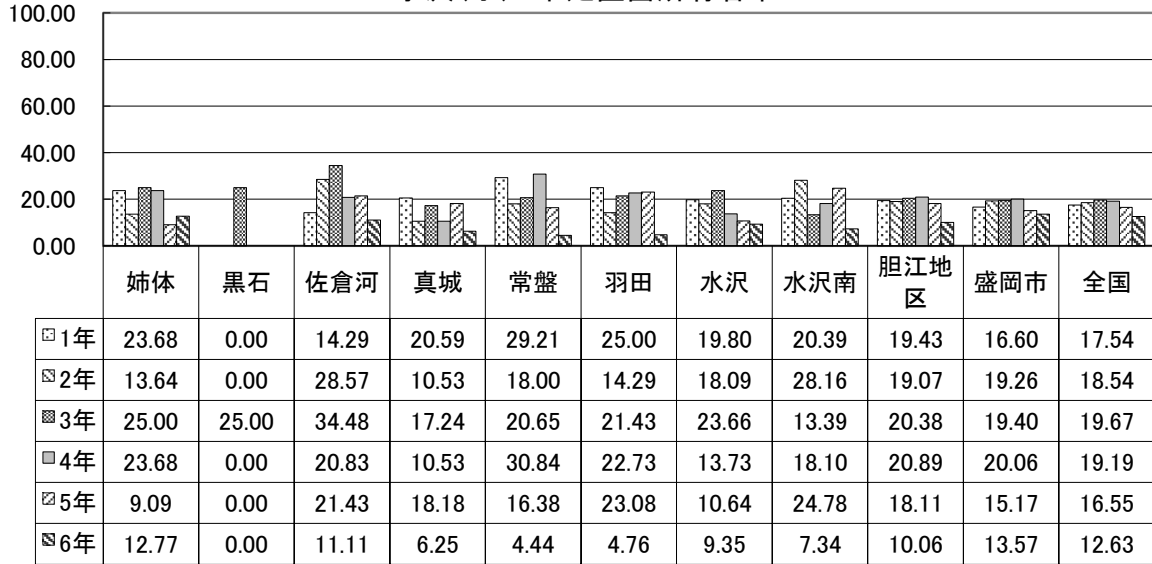
* 岩手県は前年度データとなります

R5年度	健診受診者	むし歯のある者	う歯有病者率	むし歯総数	1人あたり本数
奥州市	651	61	9.37	210	0.32
金ヶ崎町	107	17	15.89	66	0.62
胆江地区	758	78	10.29	276	0.36
盛岡市	1,731	181	10.46	553	0.32
岩手県R4	7,447	859	11.53	2,792	0.37

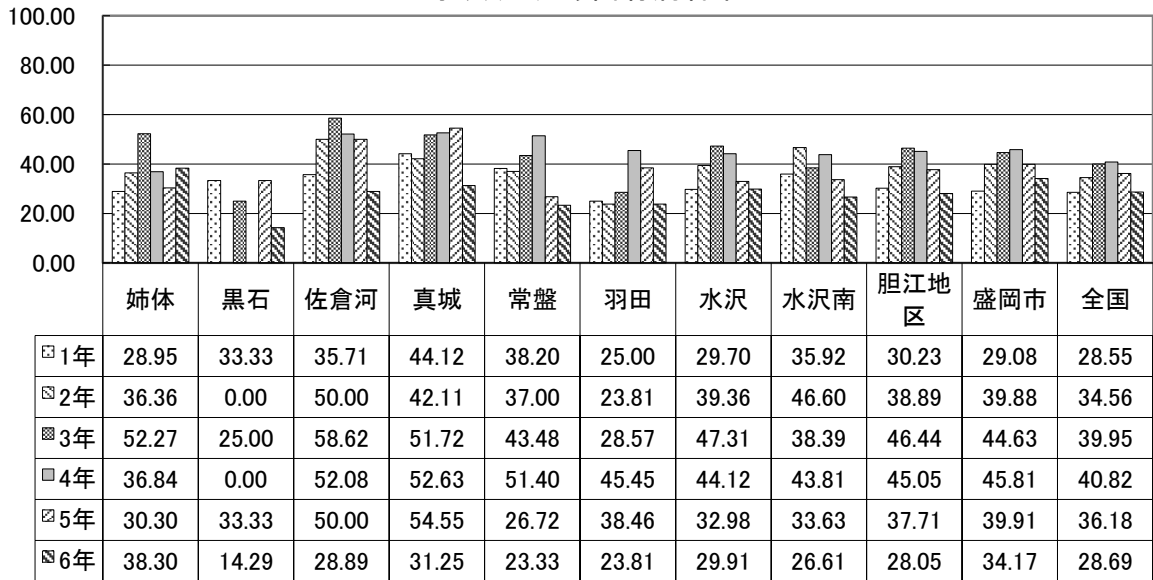


学校別(小)

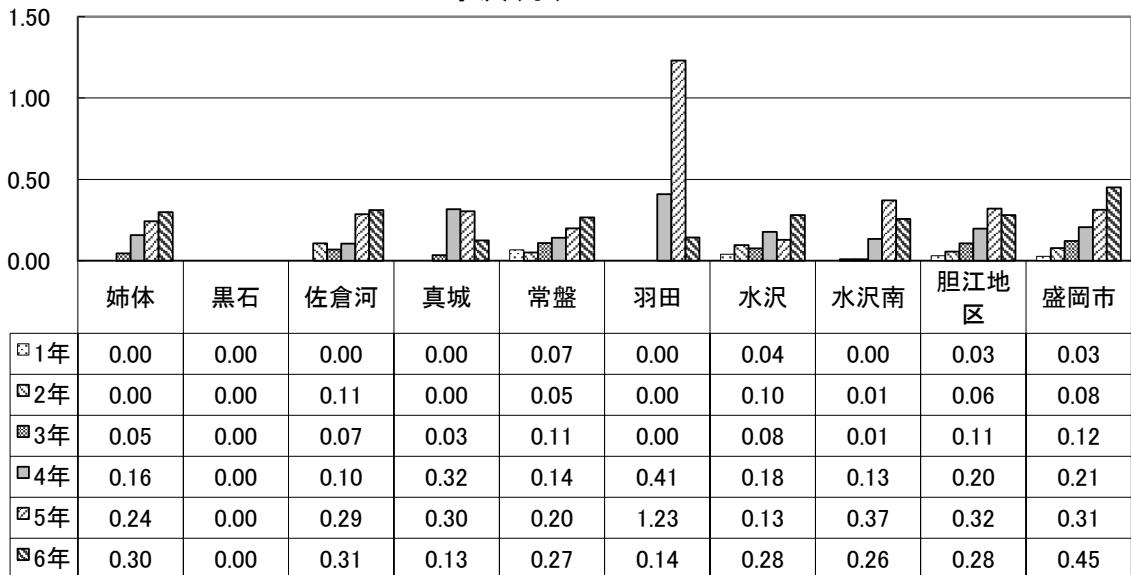
水沢(小) 未処置歯所有者率



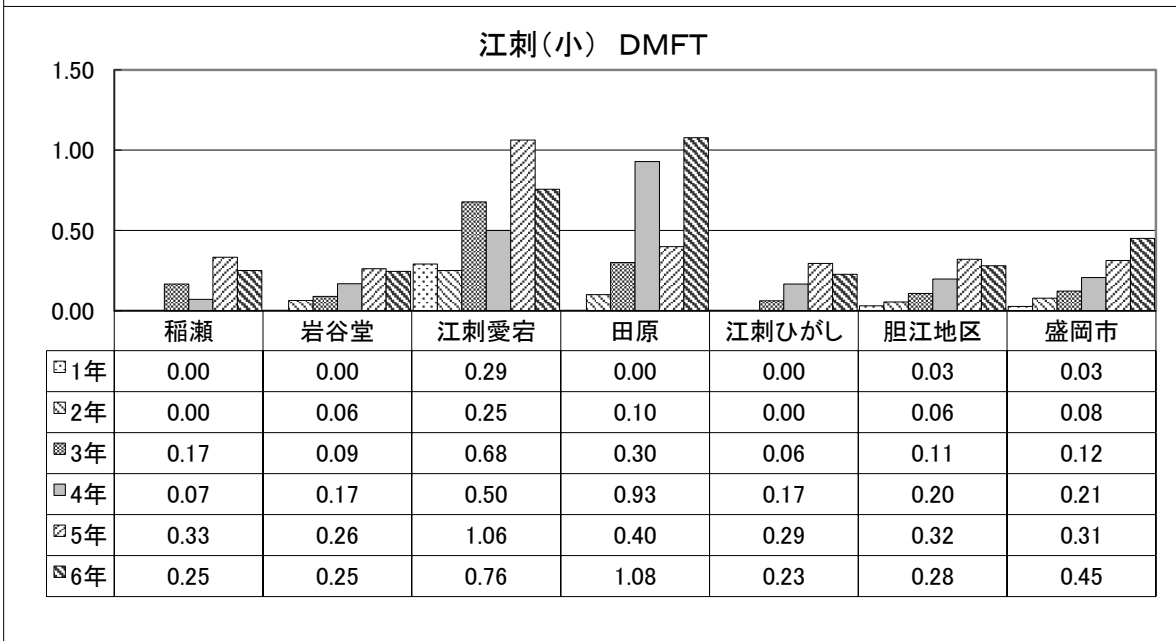
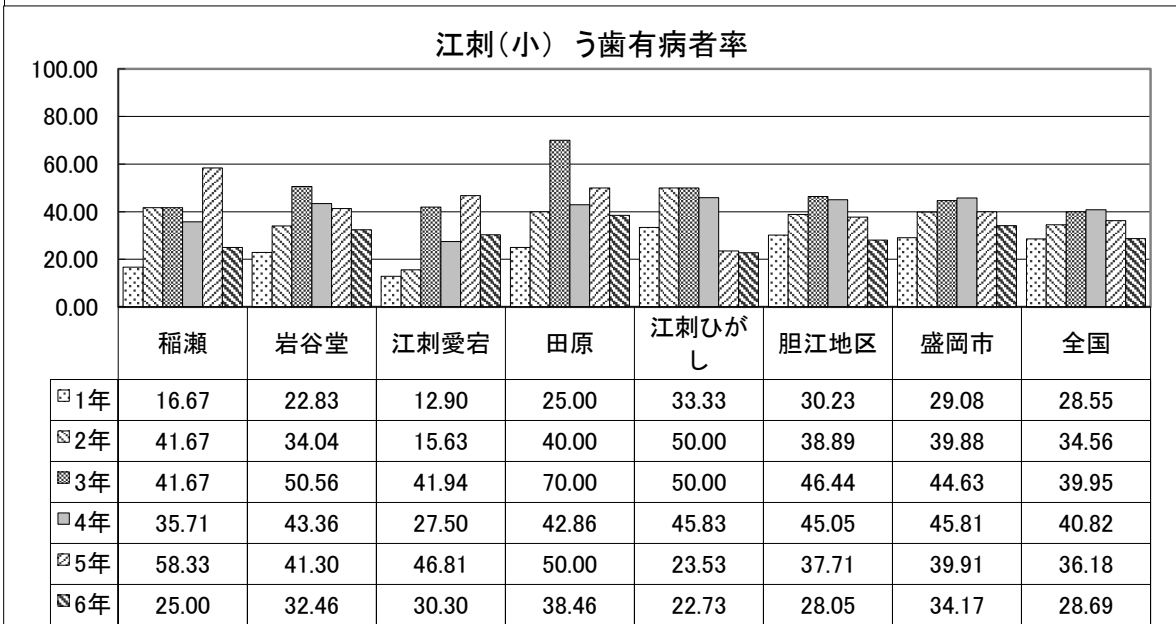
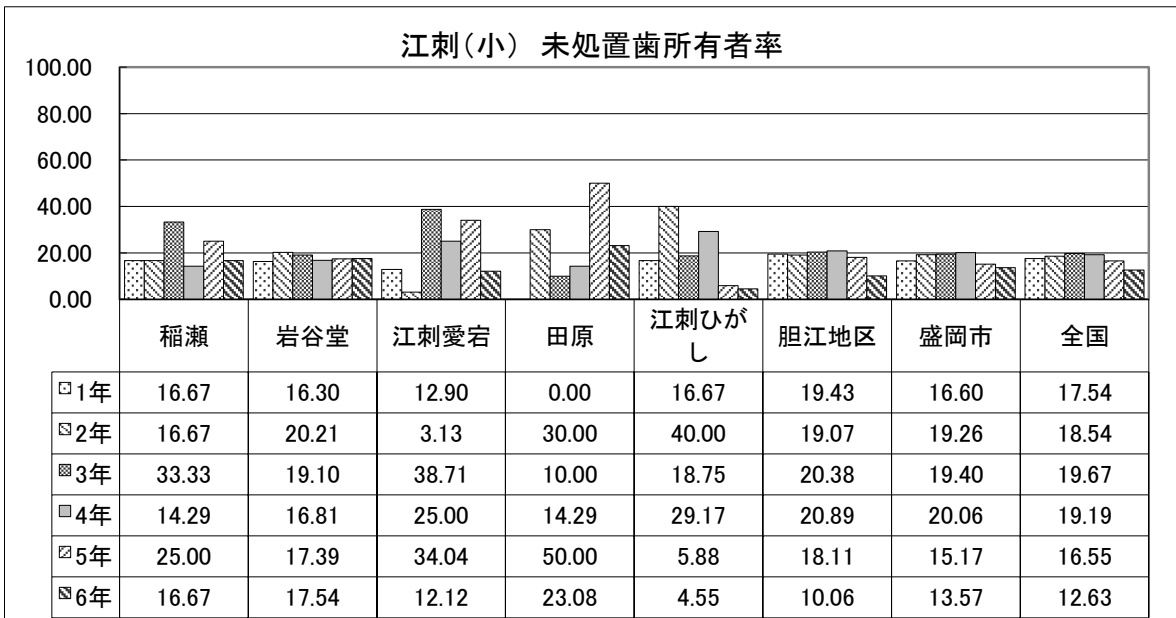
水沢(小) う歯有病者率



水沢(小) DMFT

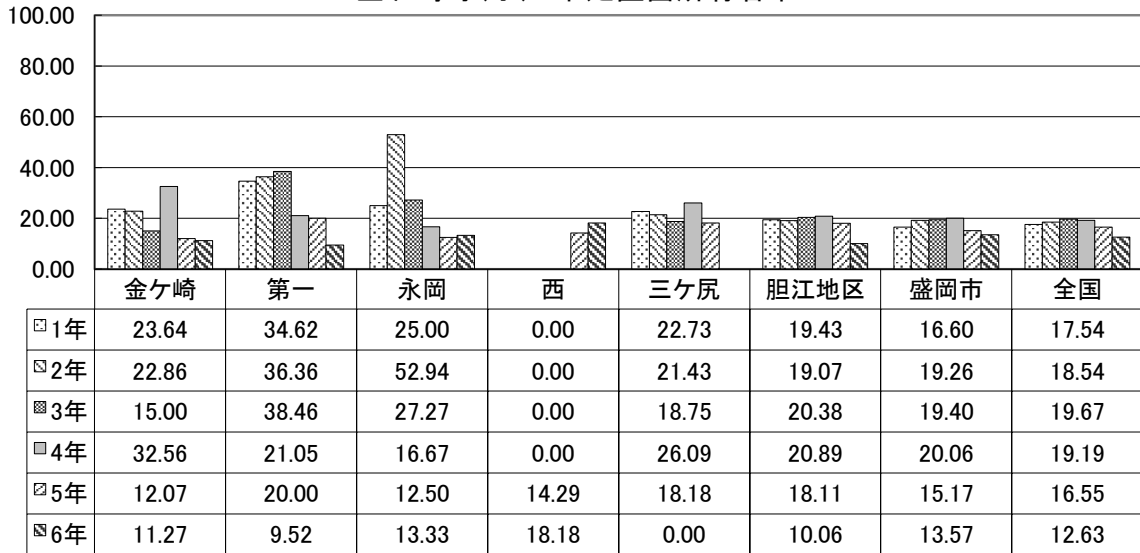


学校別(小)

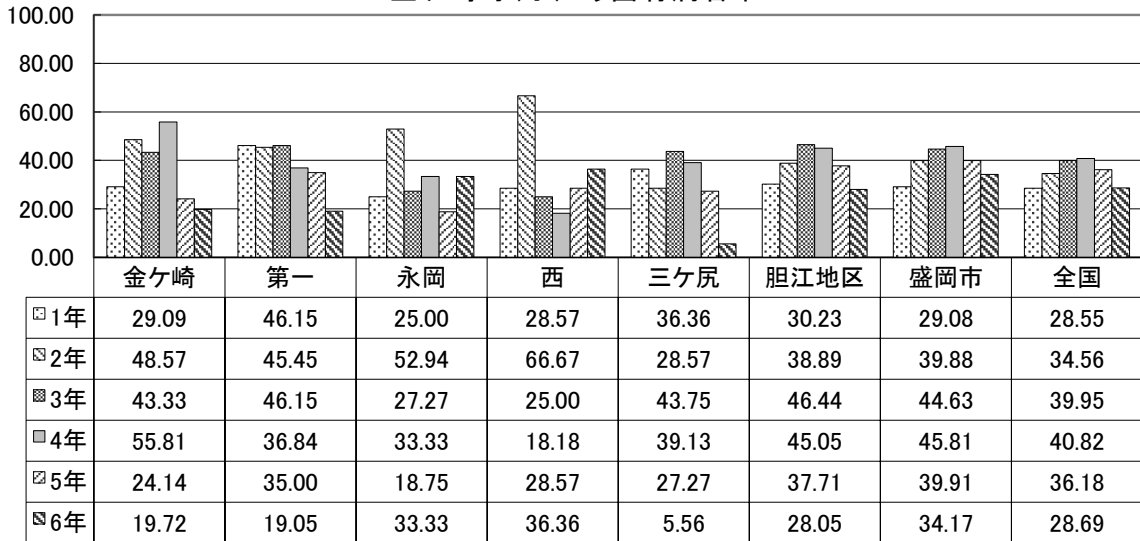


学校別(小)

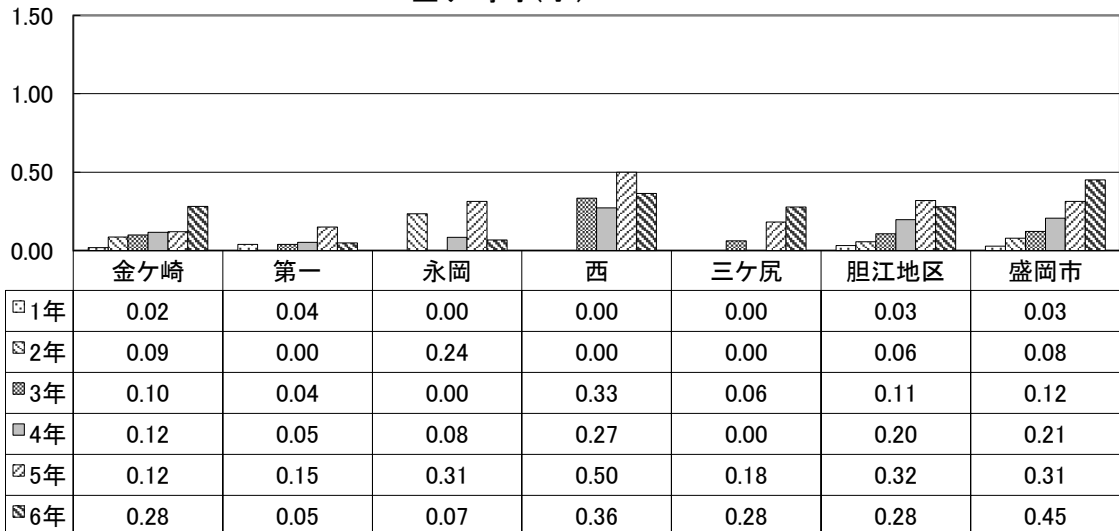
金ヶ崎町(小) 未処置歯所有者率



金ヶ崎町(小) う歯有病者率

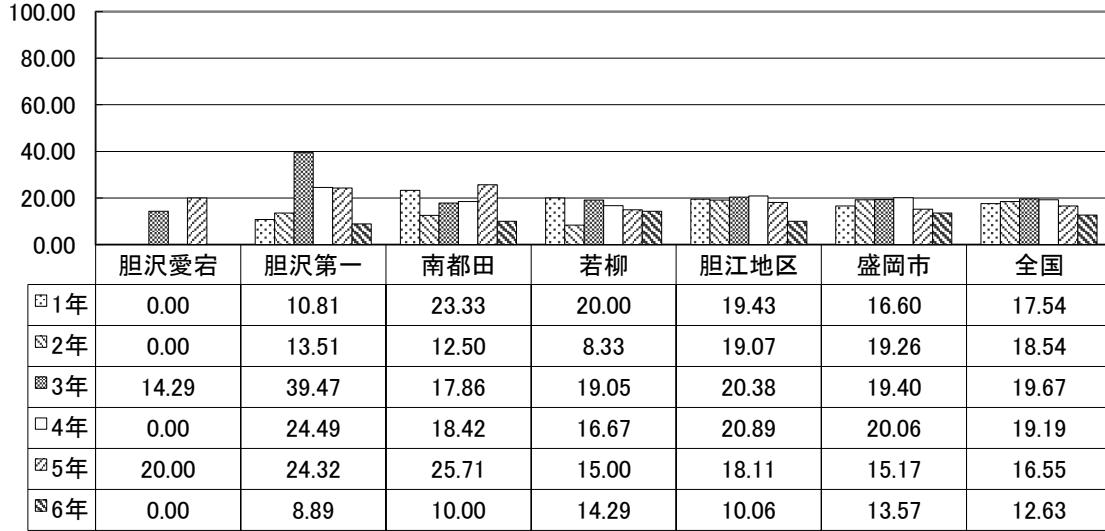


金ヶ崎町(小) DMFT

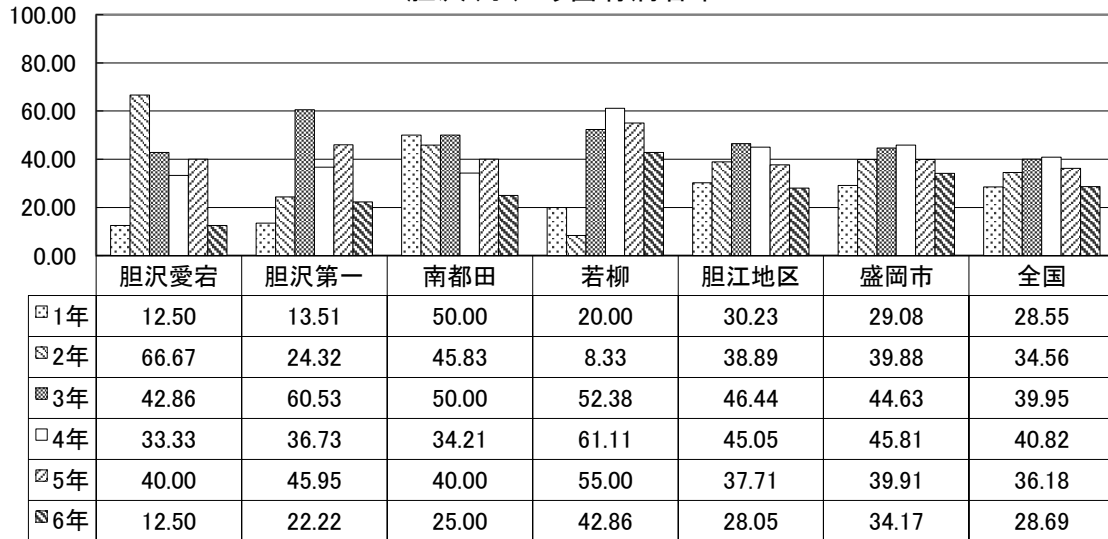


学校別(小)

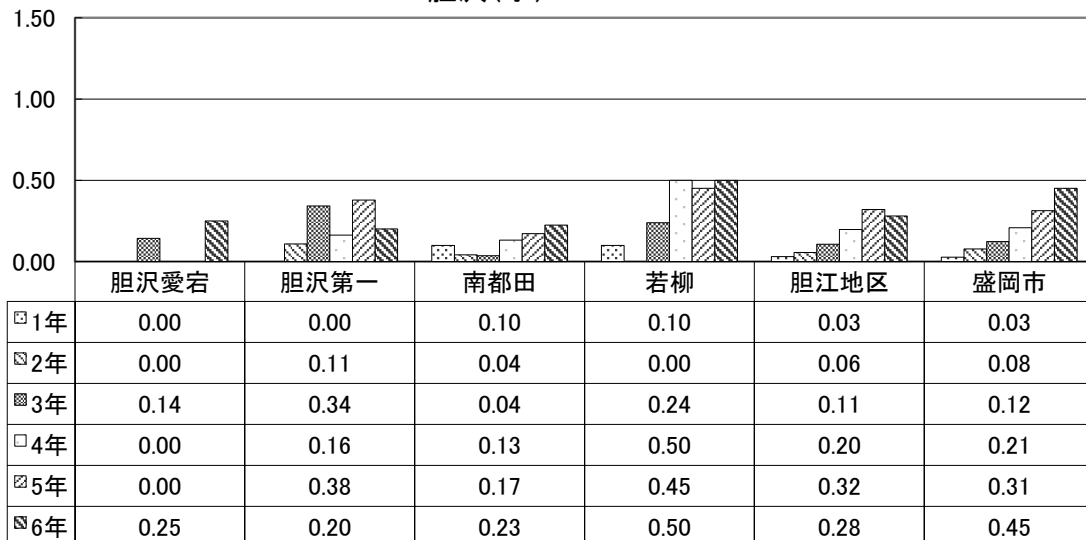
胆沢(小) 未処置歯所有者率



胆沢(小) う歯有病者率

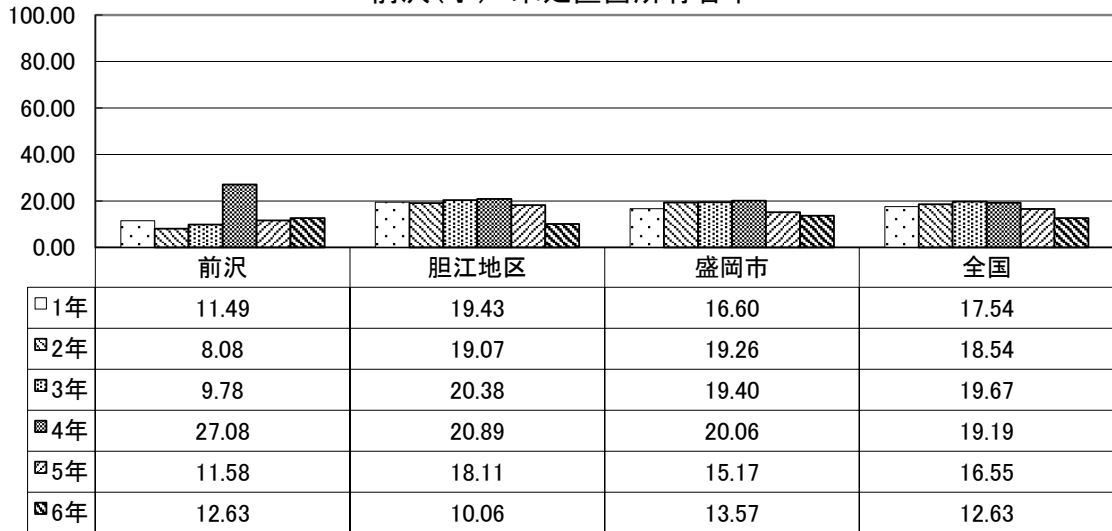


胆沢(小) DMFT

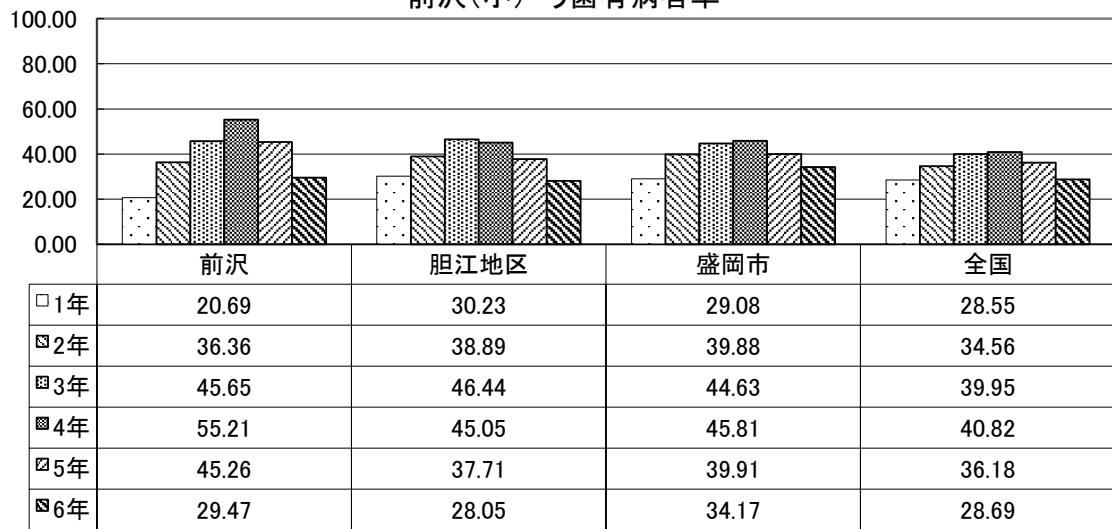


学校別(小)

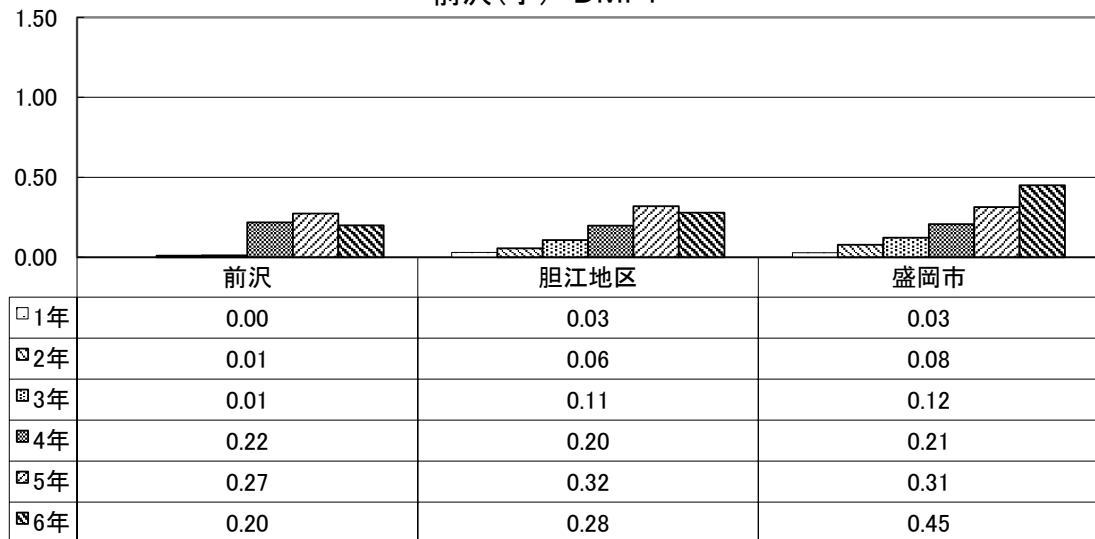
前沢(小) 未処置歯所有者率



前沢(小) う歯有病者率

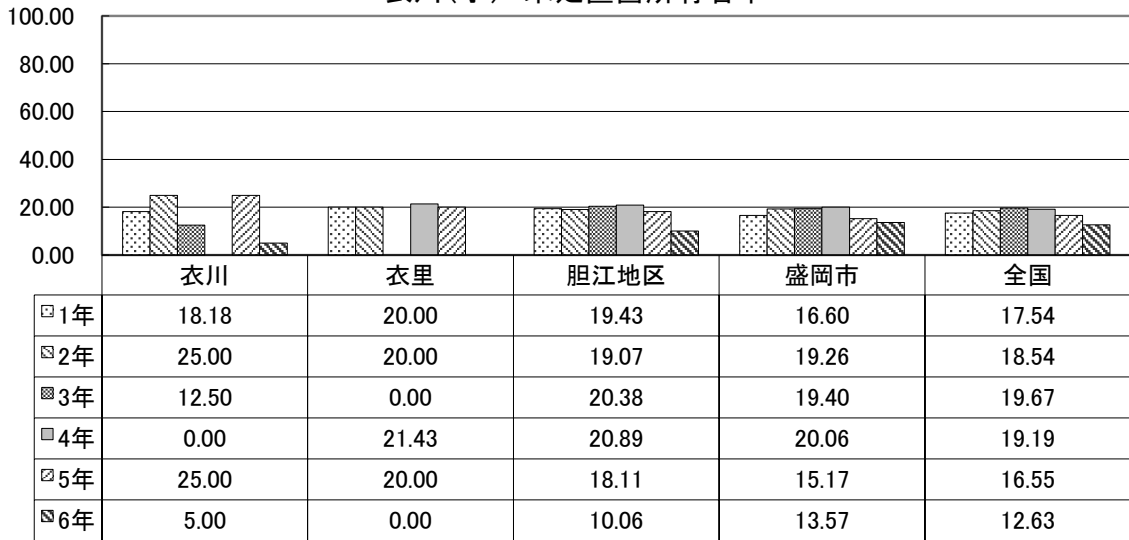


前沢(小) DMFT

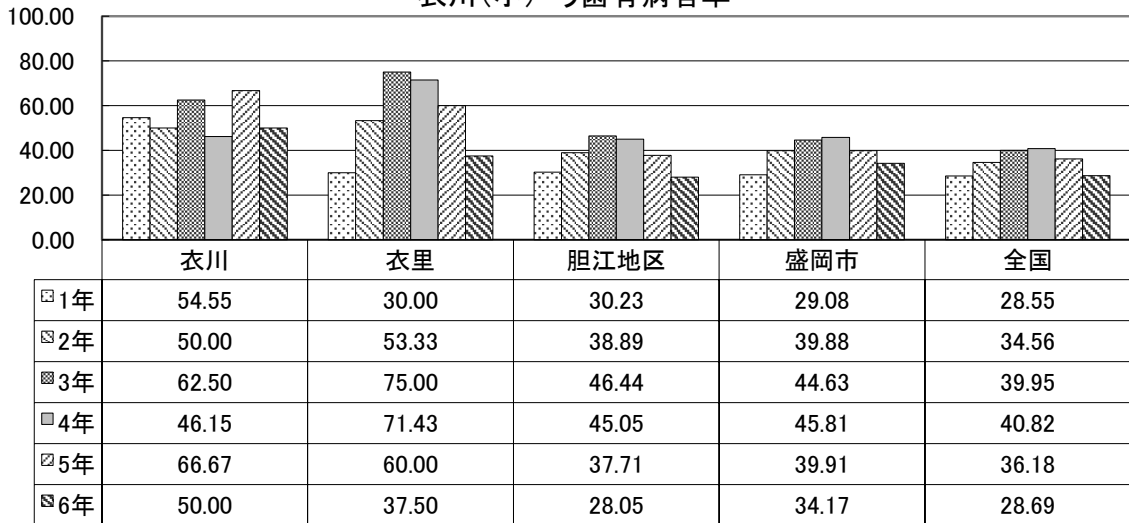


学校別(小)

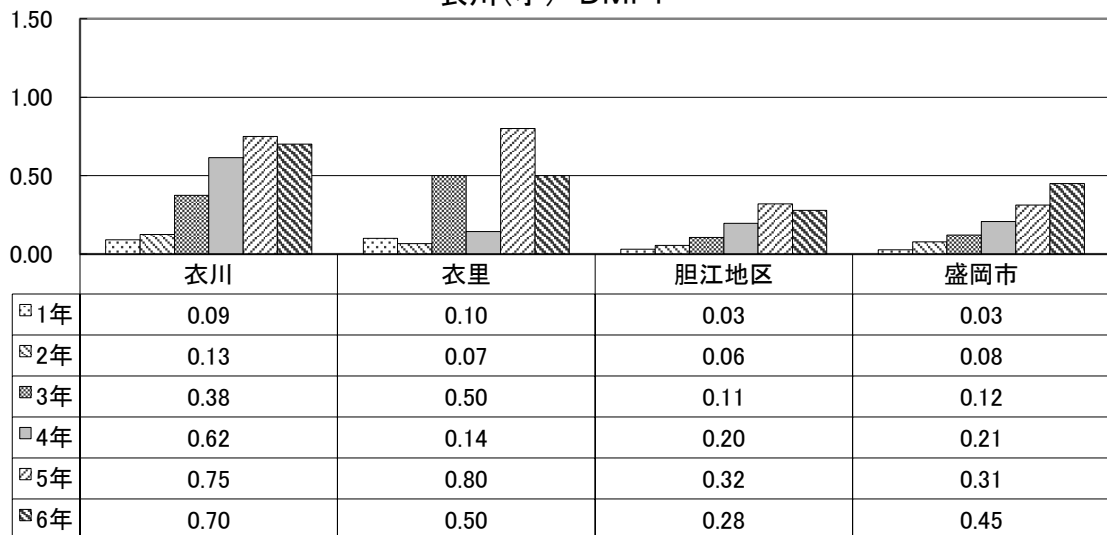
衣川(小) 未処置歯所有者率



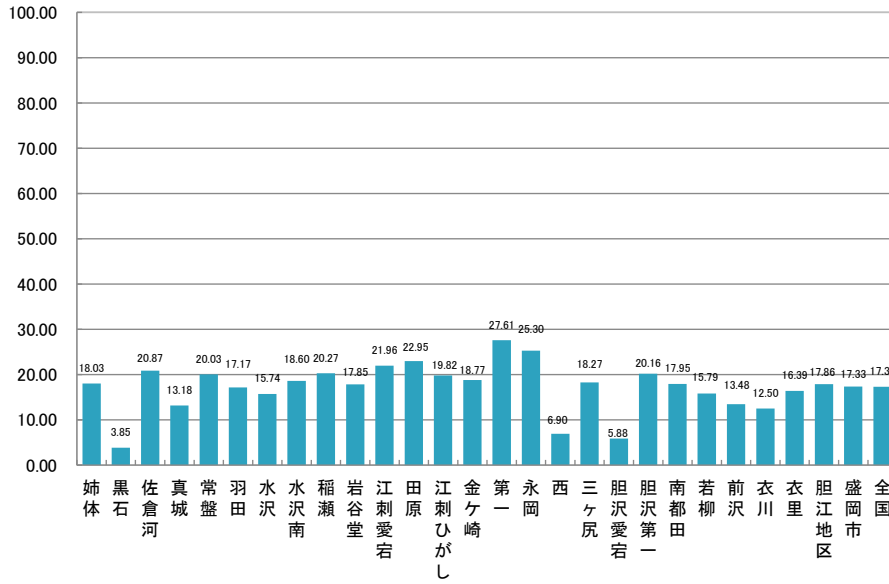
衣川(小) う歯有病者率



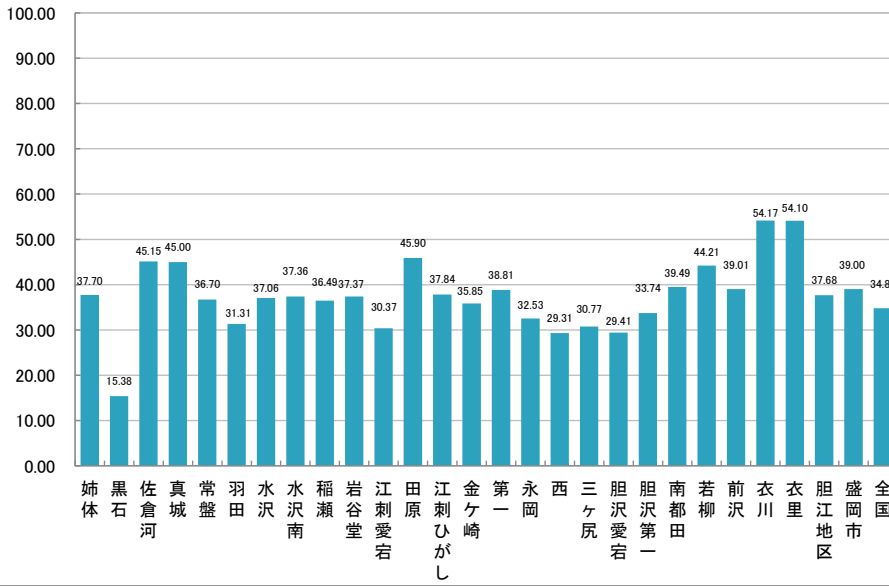
衣川(小) DMFT



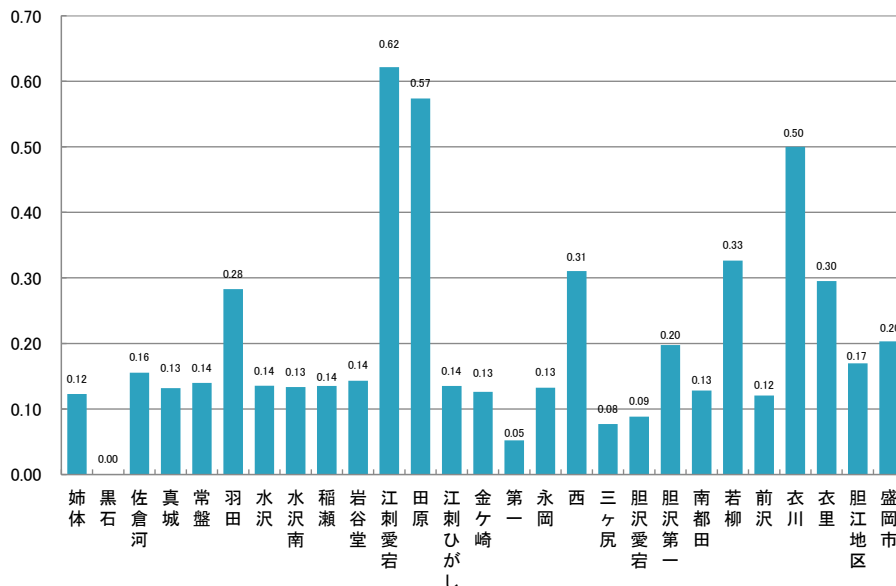
学校別(小)未処置歯所有者率



学校別(小)有病者率

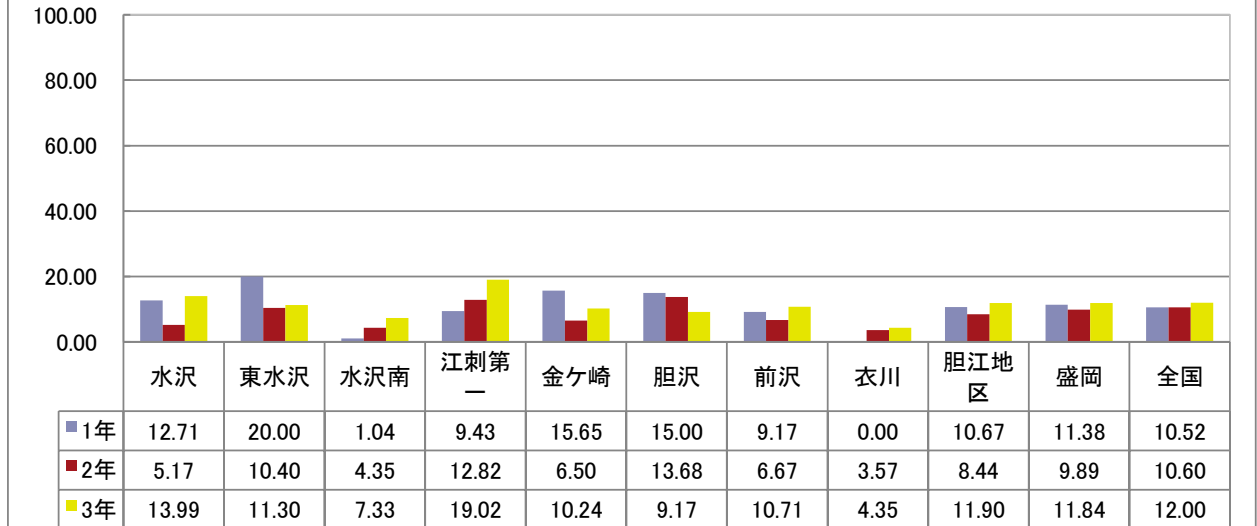


学校別(小)DMF

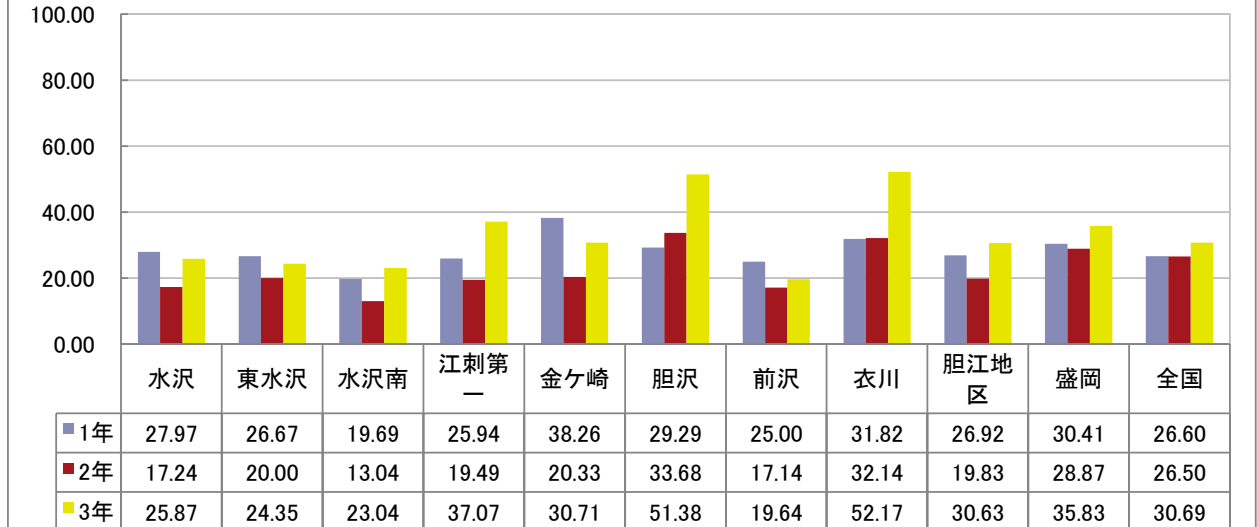


学校別(中)

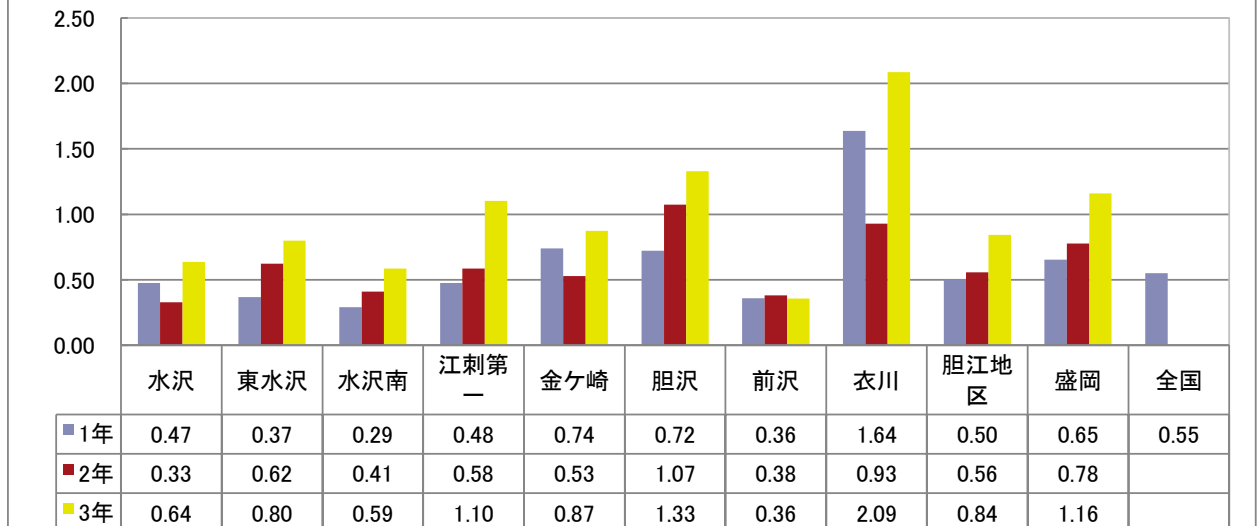
学校別(中) 未処置歯所有者率



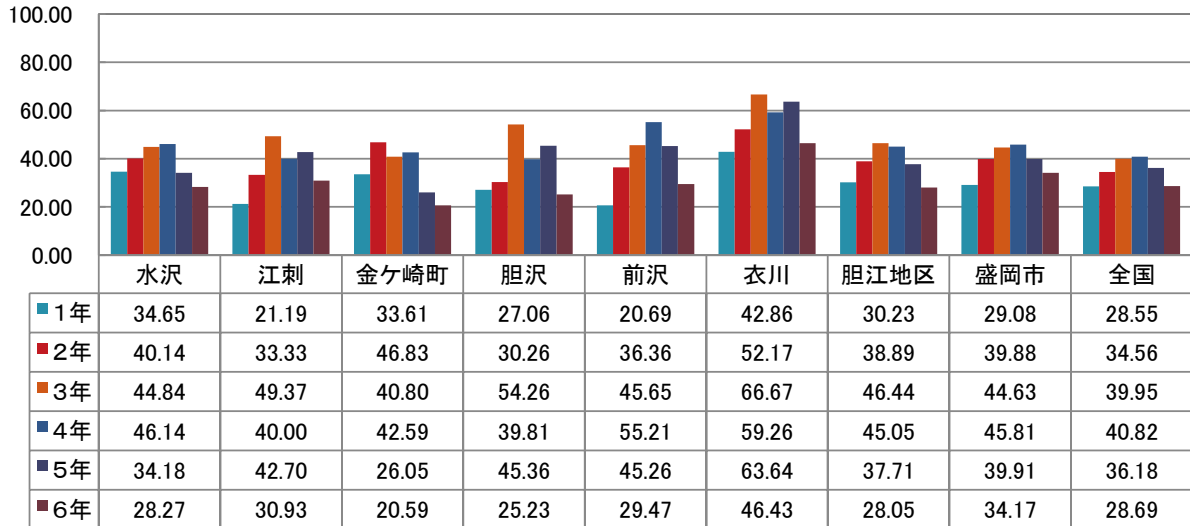
学校別(中) う歯有病者率



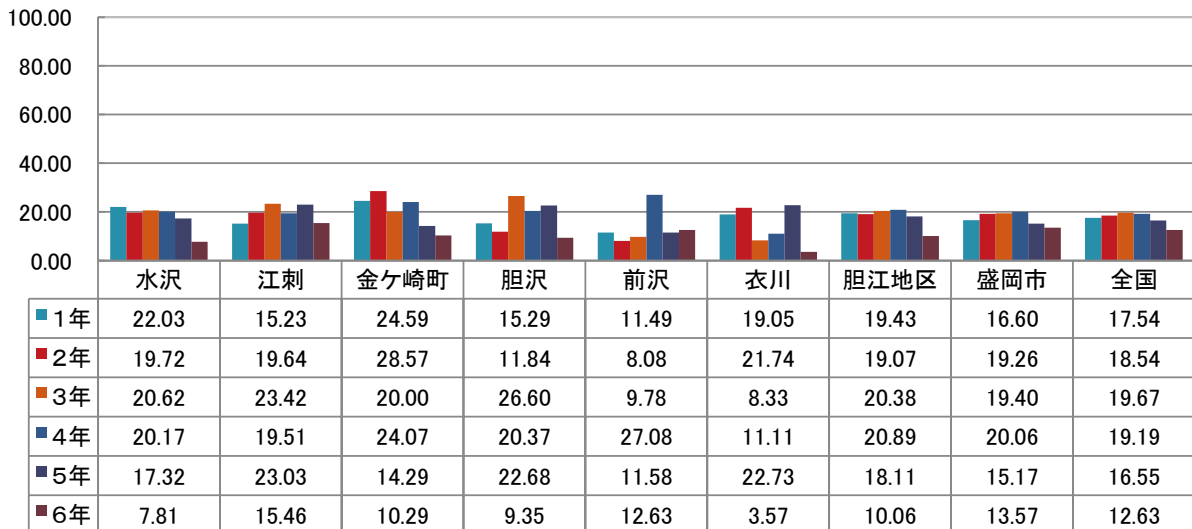
学校別(中) DMF



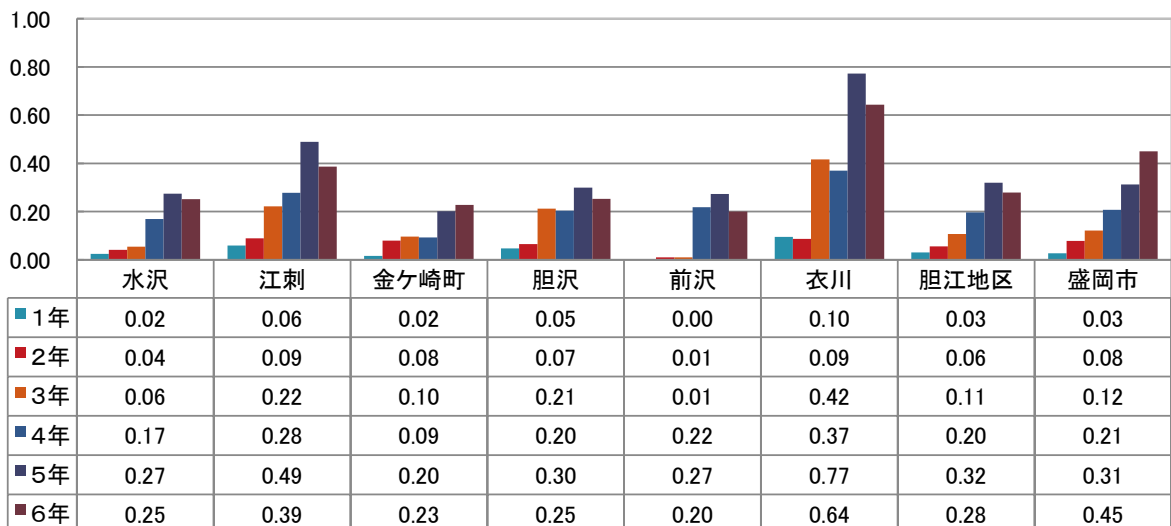
自治別(小) う歯有病者率



自治別(小) 未処置歯所有者率

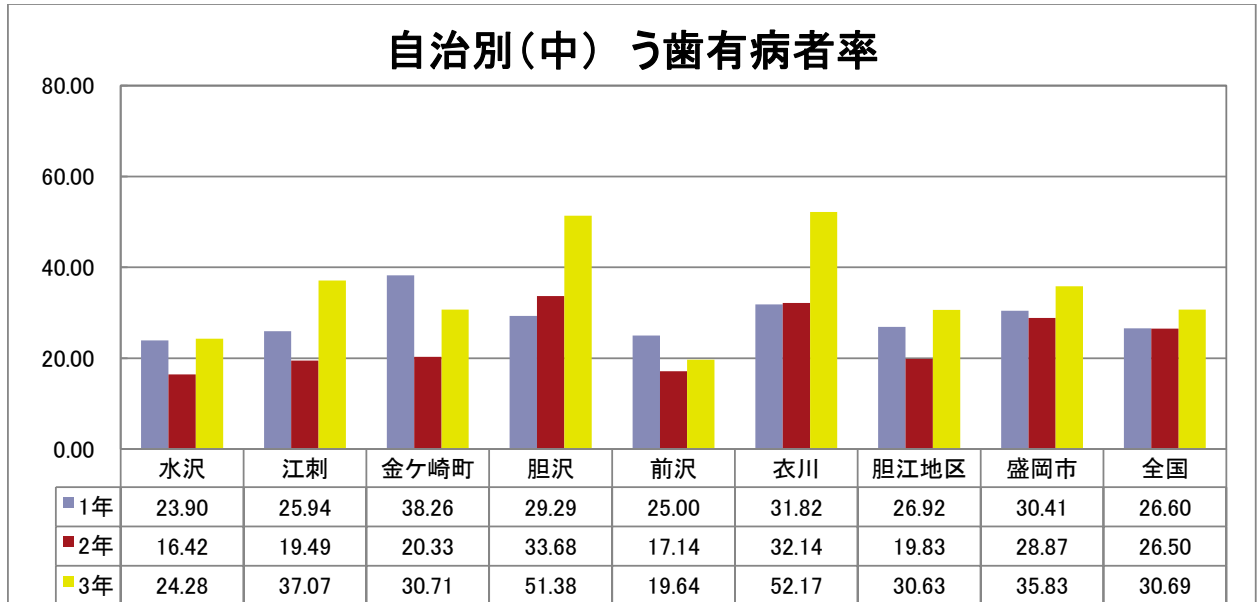


自治別(小) DMF

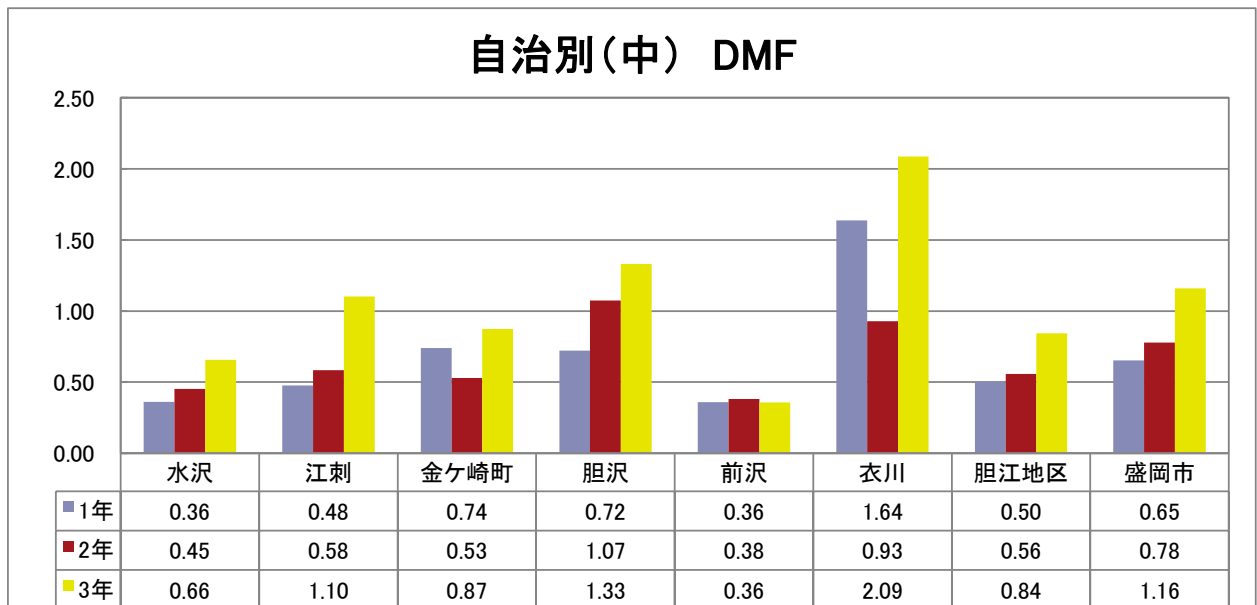


自治区別(中)

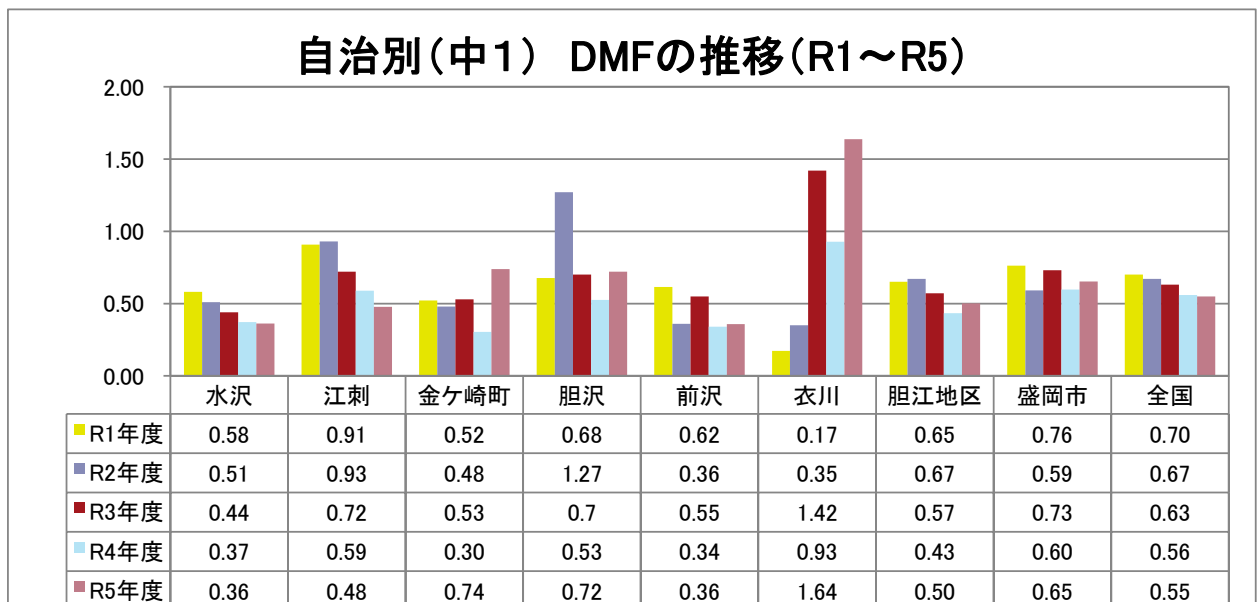
自治別(中) う歯有病者率

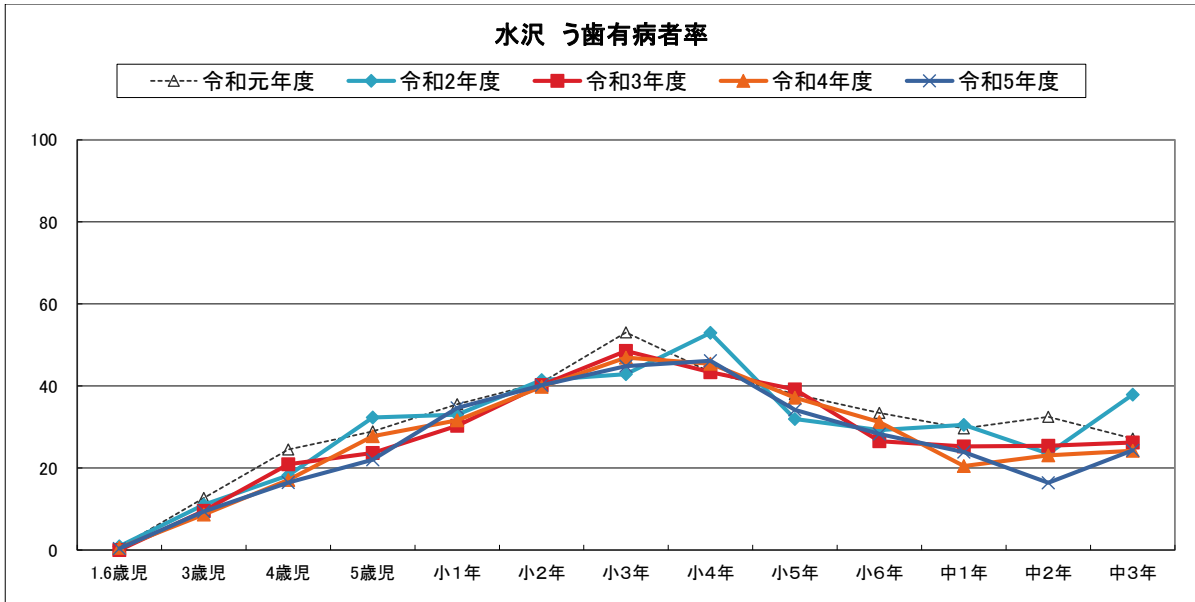


自治別(中) DMF

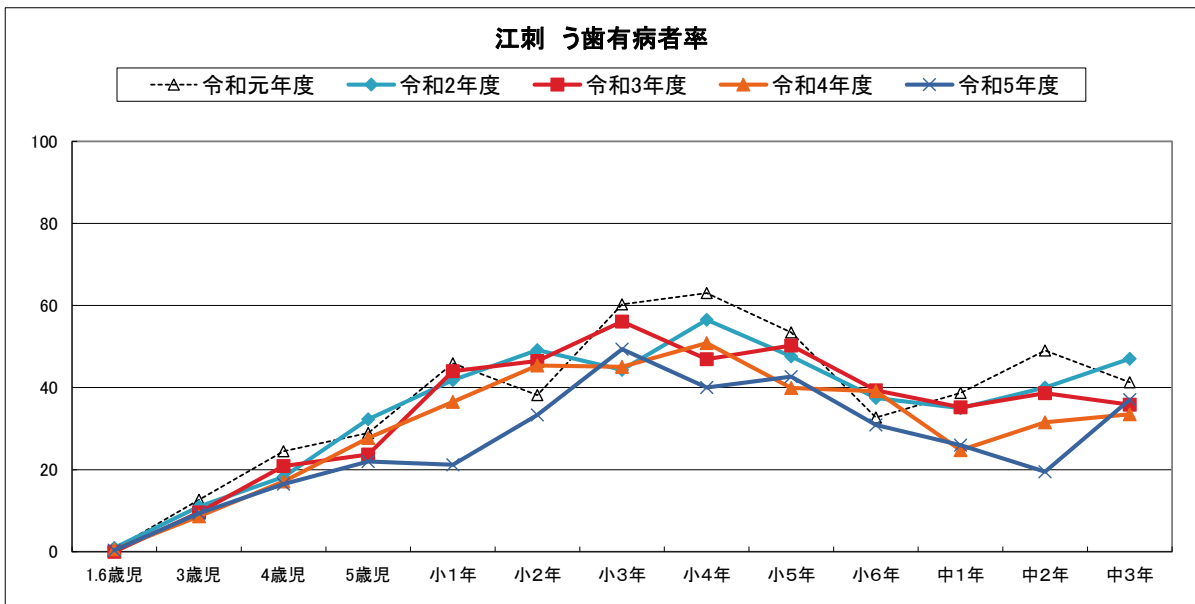


自治別(中1) DMFの推移(R1~R5)

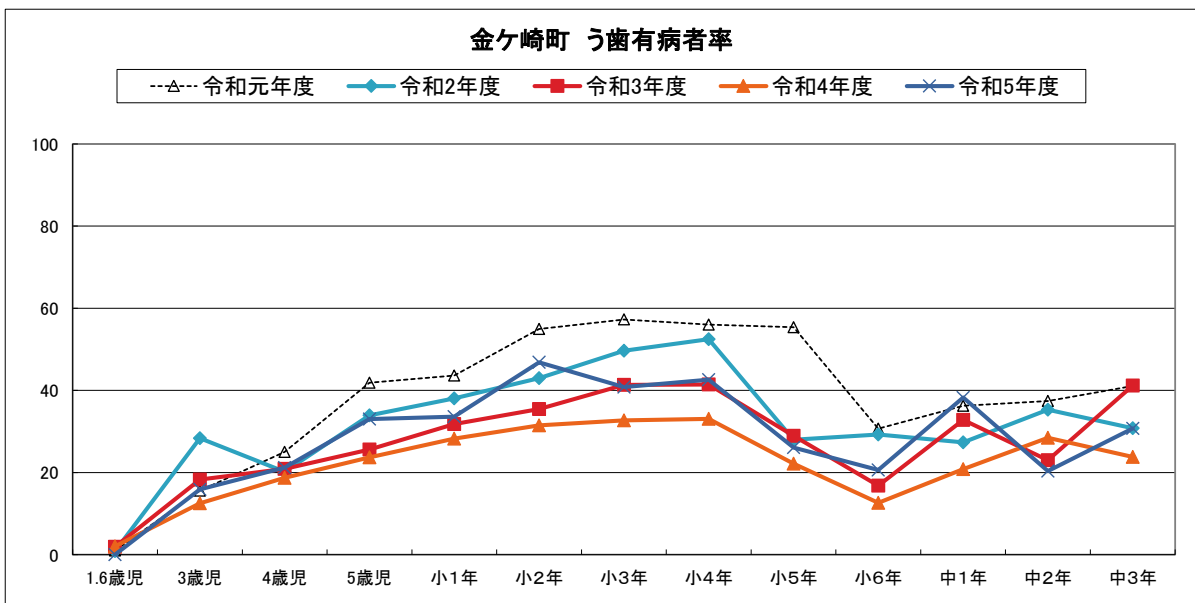


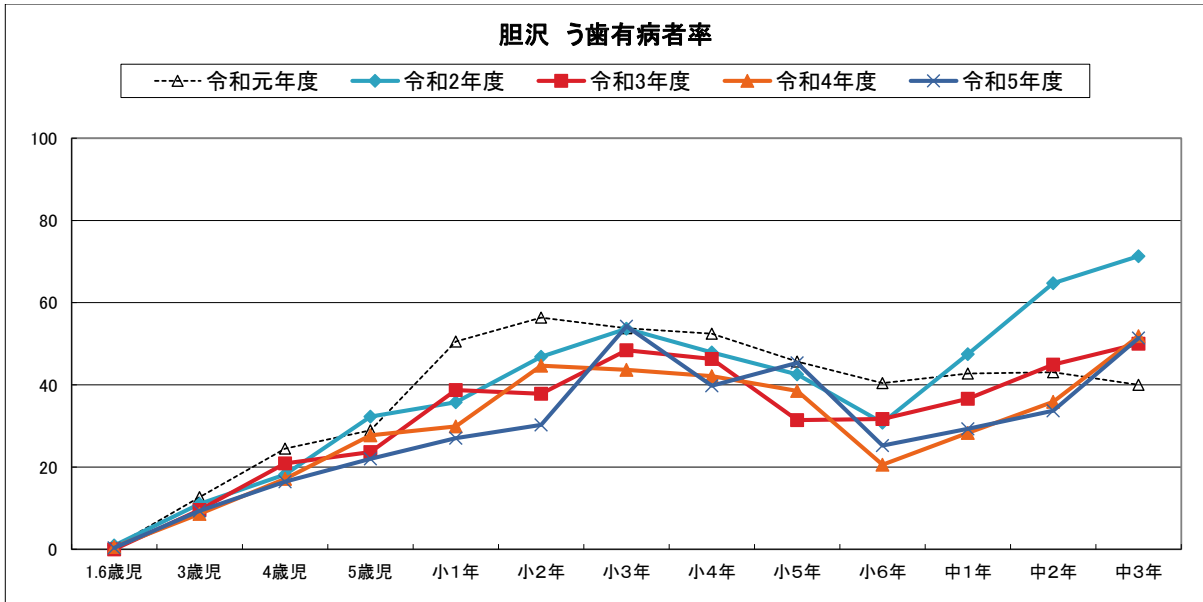


注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

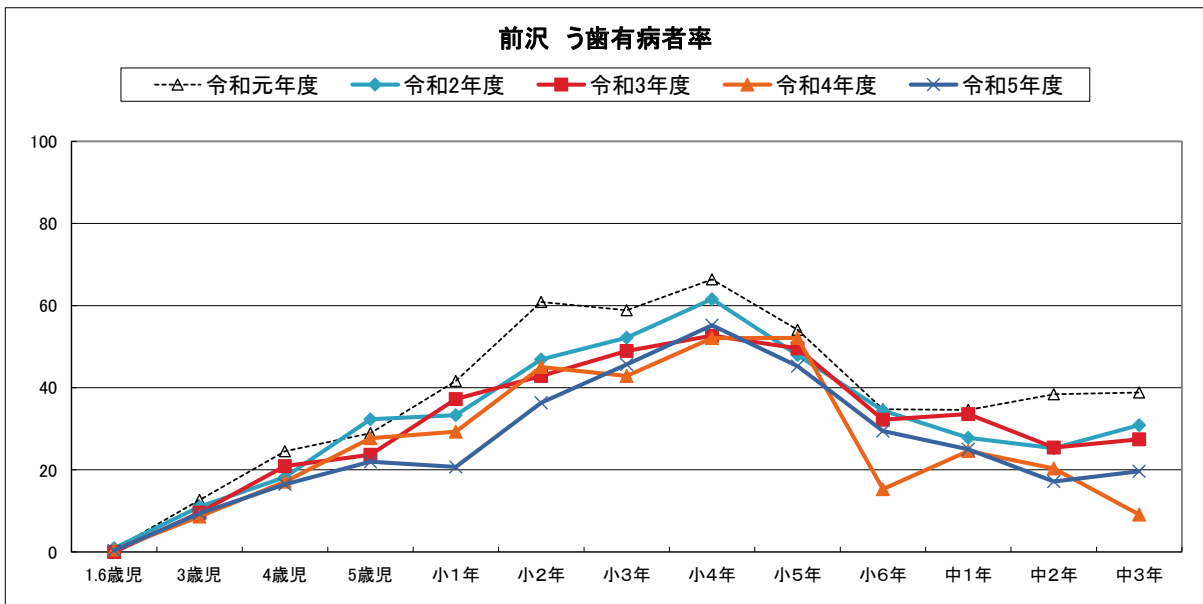


注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

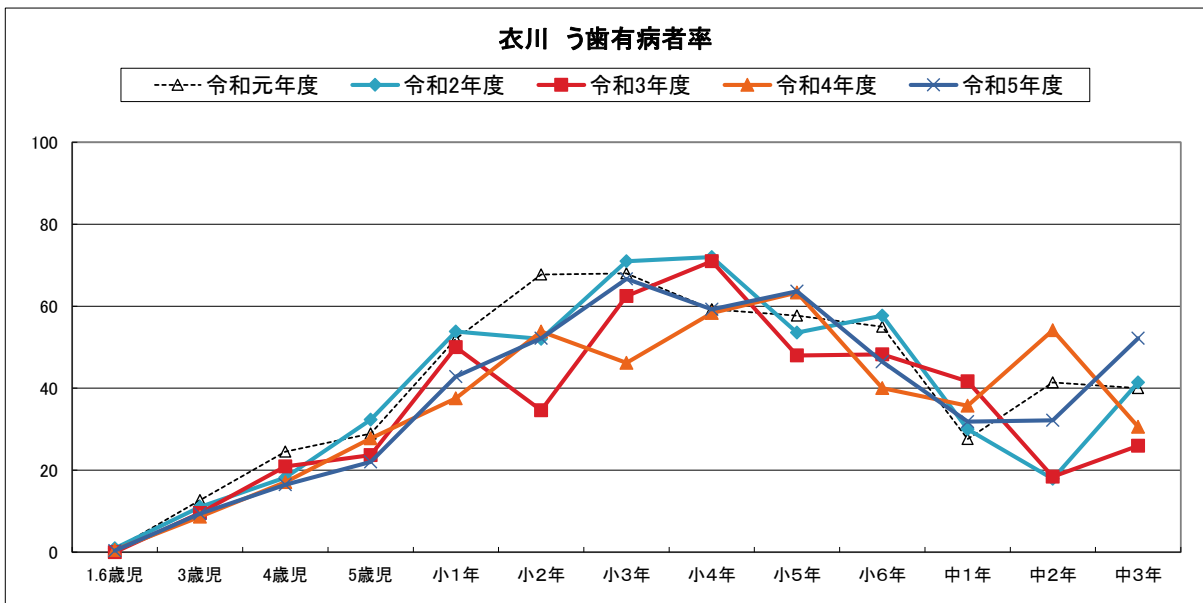




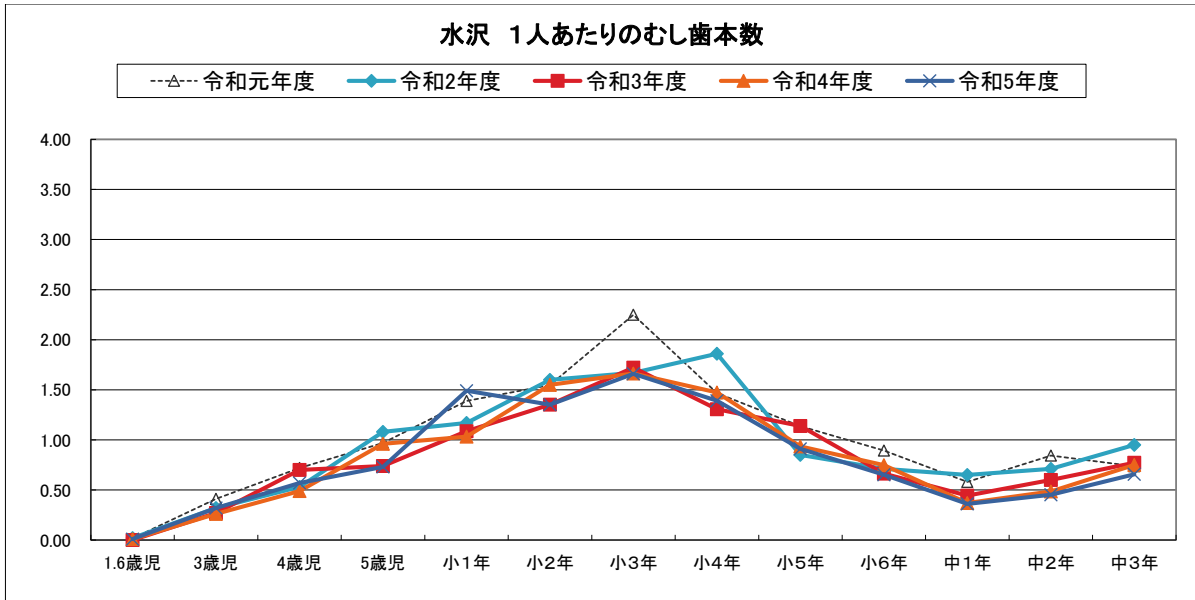
注)1.6歳、3歳は奥州市のデータ



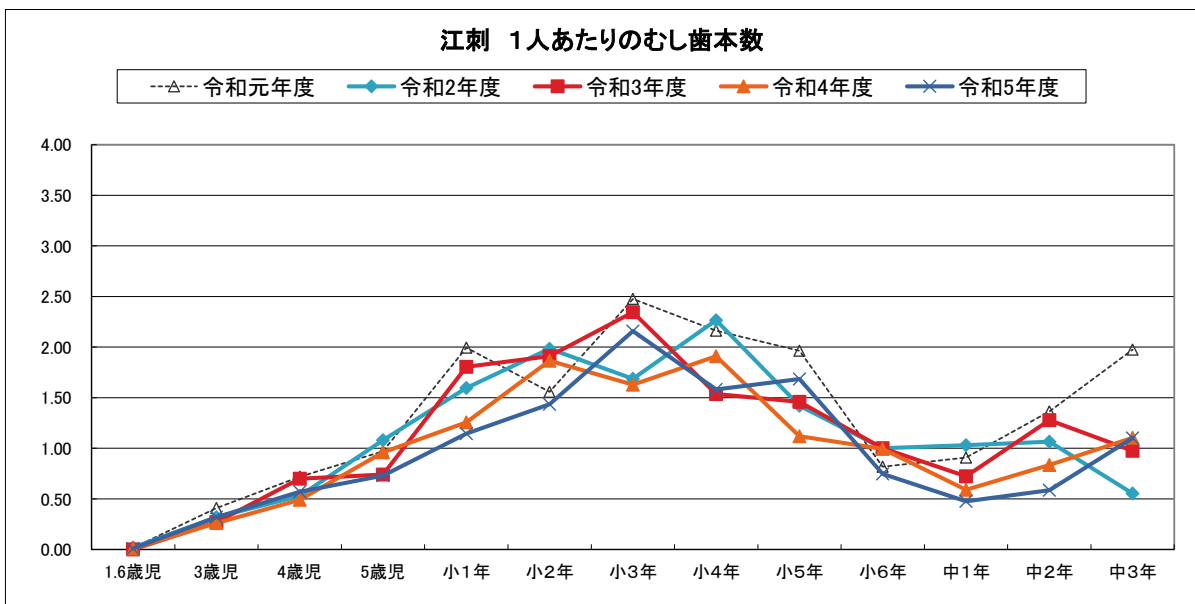
注)1.6歳、3歳は奥州市のデータ



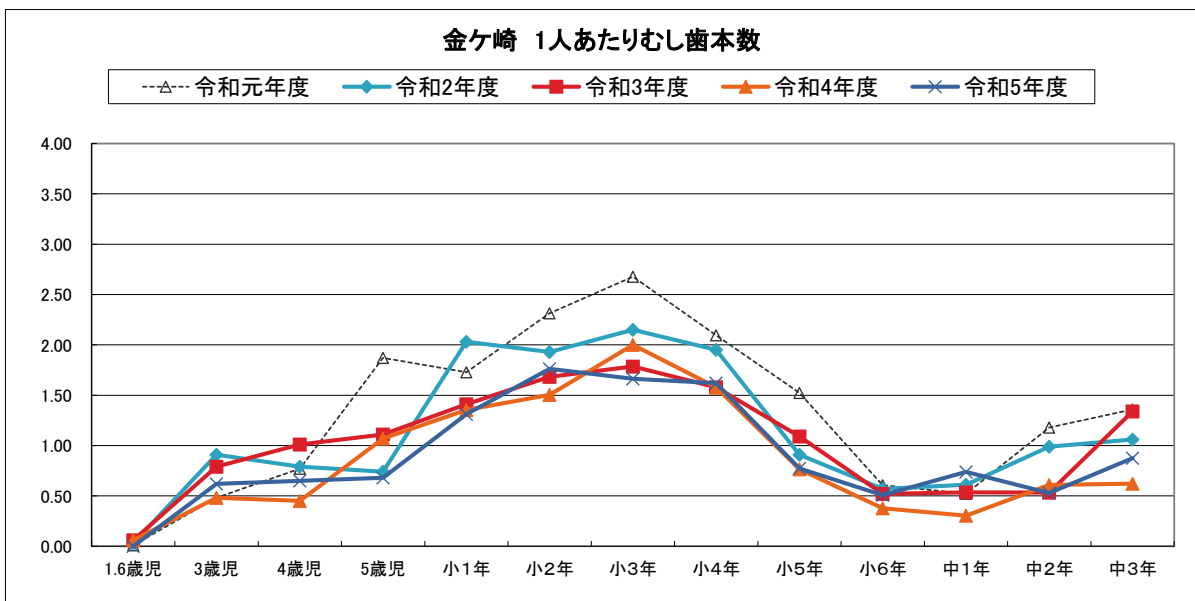
注)1.6歳、3歳は奥州市のデータ

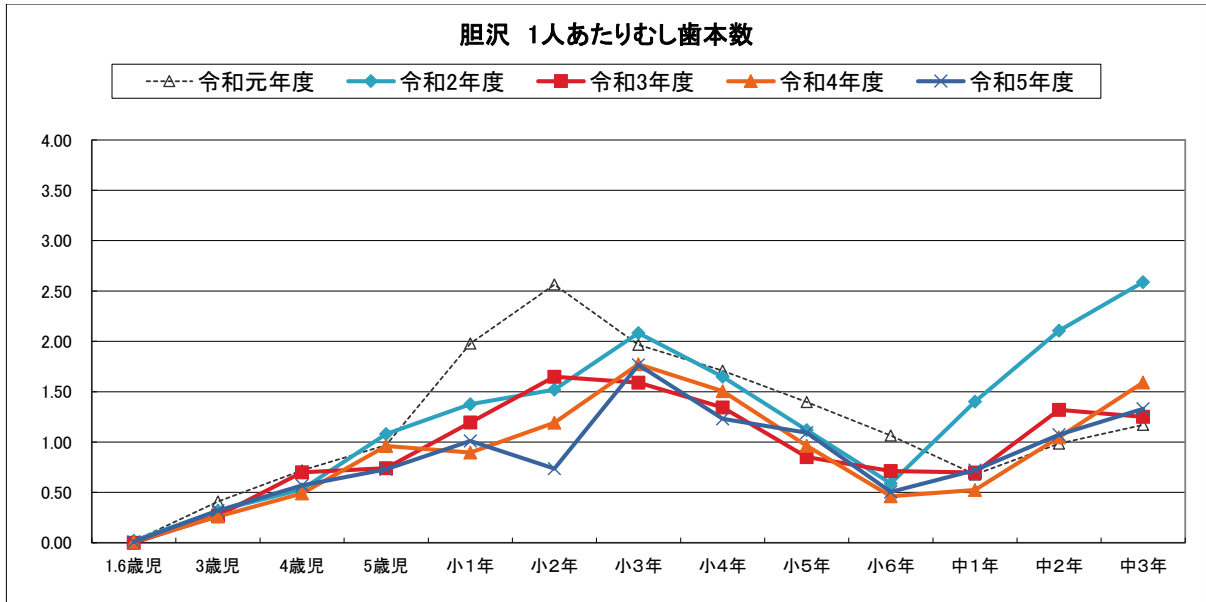


注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

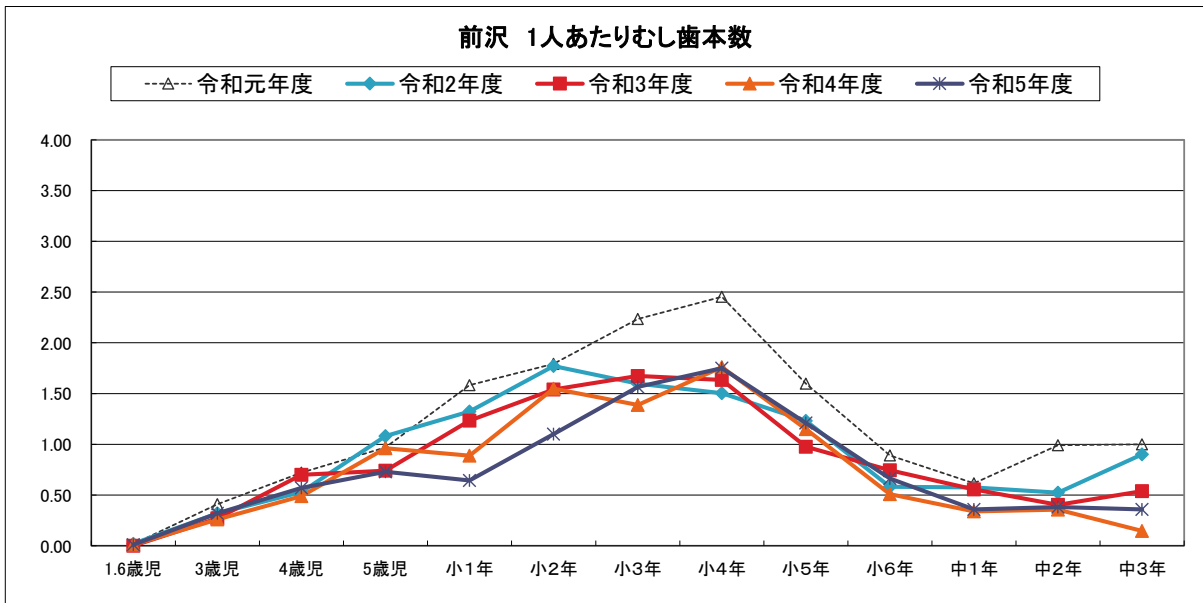


注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

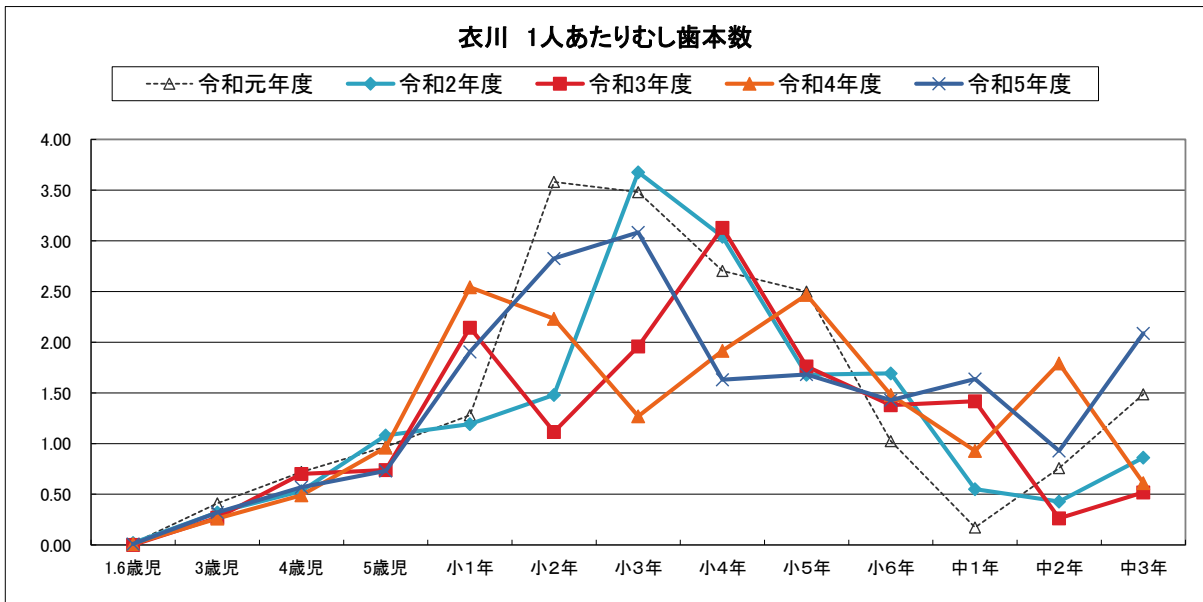




注)1.6歳、3歳は奥州市のデータ



注)1.6歳、3歳は奥州市のデータ



注)1.6歳、3歳は奥州市のデータ

編集後記

令和6年度は、コロナウイルスの感染者が減少傾向にある一方で免疫力の低下や社会的な環境変化によりインフルエンザウイルスの感染者が急増しました。また、コロナとインフルエンザの同時感染(いわゆる「ツインデミック」)が確認されるケースもあり、医療現場にさらなる負担がかかりました。さらに、社会情勢の不安定さも影響し、医薬品の供給不足が発生するなど、健康管理の重要性が再認識される年でした。

令和5年度

- ・1.6歳児のう蝕有病者率は金ヶ崎町で昨年の数値より大幅に減少
- ・3歳児のう蝕有病者率は年々減少傾向でしたが奥州市、金ヶ崎ともに増加
- ・12歳児のう蝕有病者率は当地区 26.92%と全国 26.60%より高い値、盛岡市 30.41%より低い値
- ・イー歯トープ 8020 プランの目標項目:
 - 3歳児でむし歯のある者の割合の減少
目標値 14% R5年は 10.29%で目標値は達成したが R4年の 9.07%より増加
 - 12歳児でむし歯のある者の割合の減少
目標値 28% R5年は 26.92%で目標値は達成したが R4年の 23.09%より増加

1.6歳児、3歳児には、本人ではなく親への指導も必要と感じます。仕上げ磨きとフロスの使用のお願いを再度周知していく必要があると思います。小学校では昼食後の歯みがきは定着しているのに、中学校の昼食後の歯みがきを継続されない原因を改善できれば、う蝕有病者率は今よりも減少が期待できると考えます。

本年度も教育現場の皆様のご尽力により、滞りなく本検診事業を終了することが出来ました。また、歯科保健データ集作成にあたり収集、編集にご協力いただいた方々に改めて感謝申し上げます。

令和7年1月

編集・発行

(一社)奥州歯科医師会 公衆衛生委員会

前田誠一郎 佐々木健

佐々木秀 岩渕直泰

八重樫史子 加藤秀昭

熊谷順也 武田春輔 大石裕